

南丹市財政健全化市民説明会 意見・質問 概要

日 時 令和6年11月6日（水） 19：00 ～ 20：35

会 場 日吉胡麻基幹集落センター

出席者 市長、教育長、市長公室長、総務部長、地域振興部長、福祉保健部長、農林商工部長、土木建築部長、教育次長

参加人数 16名

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
今後の見通しについて	暗い話ばかりではなく、今後の将来の中で明るい話はないか。	スプリングスひよしの運営経費について民間の会社に任せることにより経費縮減を図れている。その中でいろいろなアイデアを民間の中で検討されており、宿泊機能の充実も含め検討していきたい。 興風の保育所の跡を活用した介護施設の検討を進めている。 府道停車場線の拡幅や、胡麻地域の水問題も近隣市町と連携しながら、企業誘致も検討していきたい。	市長	地域振興部
日吉支所について	日吉支所の業務について縮小する可能性はあるのか。 今まで通りなのか。	日吉支所の機能は人員も含めてそのまま移すつもり。	市長	総務部
財政健全化プランについて	南丹市が夕張市のような状態になるのか。 南丹市が破産になるような状況に陥るのか。	今後、そのような状態にならない様にするため、今現在から健全化を進めていく必要がある。	市長	市長公室
日吉支所の機能について	支所の日直・宿直の機能は学習センターに移転してもそのままなのか。	平日、休日の宿直は本庁に一本化したい。休日の昼間はそのまま残す。	総務部長	総務部
財政健全化プランについて	この計画をそのまま進めれば財政健全化するのか。	計画を作成した時に比べ、人事院勧告などの給与の増は見込めていない。 今後の状況も見極めながら継続して、支出の見直しを実施していきたい。	市長	市長公室
財政健全化プランについて	資料にある「行政視察の有料化」とはどのような取り組みなのか。	他市町の議会の行政視察に対して、資料作成代などの経費負担として有料化していきたい。	市長	議会事務局
財政健全化プランについて	人口増や企業誘致の取り組みは。	京都新光悦村などへの企業誘致などを積極的に進めてきており、今後もさらに積極的に進めていきたい。 固定資産税の増にも期待したい。 KPC跡地なども購入し、積極的に進めていく。	市長	農林商工部
その他	様々な事業について、市役所の職員にも汗を掻いて、住民と一緒に進めてほしい。事業の進め方のプロセスも含めて、丁寧な説明や職員の資質改善をお願いしたい。	貴重なご意見として受け止め、今後に生かしていきたい。	市長	総務部

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
その他	音楽やアートなどの芸術家をもっと活用してほしい。 五ヶ荘小学校跡地の中で活動している方などに、他の市の施設を企業ではなく市民に賃貸出来る方法も考えてほしい。	耐震化出来ていない施設を市民に貸し出すことは難しい。	市長	総務部
財政健全化プランについて	策定内容について、ここまで赤字が積み上がっている中でチビチビしたもので今更感があり、もっと思い切って実行する必要があるのではないか。 企業誘致についても、企業を誘致するためには、水が必要であり、胡麻地域は水がない。 水問題が不要な物流企業などに絞って真剣に考える必要があるのではないか。 不用施設はすべて民間に売ってしまうなど積極的な取り組みが必要ではないか。	南丹市は圃場整備が進んでおり、大規模用地が確保できない問題があるが、出来ることを進めて行きたい。 胡麻地域の水問題も近隣市町と連携しながら、企業誘致も検討していきたい。 八木の大藪の上水道跡地の活用も進めている。 売れる施設は売っていきたい。	市長	農林商工部 上下水道部
財政健全化プランについて	事業を削るばかりの資料ではなく、歳入を上げる取り組みを進めてほしい。 ふるさと納税の積極的な取り組みとは。	ふるさと納税の取り組みについては、返礼品の品数を増やす取り組みを進めている。 南丹市に縁のある企業詣出も進めており、積極的に進めていく。	市長	農林商工部

南丹市財政健全化市民説明会 意見・質問 概要

日 時 令和6年11月9日（土） 19:00 ～ 20:37

会 場 八木市民センター（iスタ八木）

出席者 市長、教育長、市長公室長、総務部長、地域振興部長、福祉保健部長、農林商工部長、土木建築部長、教育次長

参加人数 22名

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
財政健全化プランについて	多くのプランがあるが、議会との関わり方など実施のプロセスは。	議会へは事前に説明させていただき、色々意見をいただいた。今後は予算に反映し、予算委員会にて審議していただく。	市長	市長公室
資料8-2について	見直しに取りかかる施設に八木西地区自治振興会館の記載がないが、今後どのようになるのか。	八木西自治振興会館については、消防団が使用されてはいるが、日常的に使用されていないのではないかと。地元の方も旧吉富小学校の方が便利という声を聞いている中で、八木西地区自治振興会館の再配置については時間をかけて、旧吉富小学校の取組等を見ながら進めていきたいと考えている。	市長	総務部
財政健全化プランについて	南丹市も夕張市のようになるのか、それが近いのではないかと考えている。	夕張市は市が大型レジャー施設を運営し、その借金及び赤字が市の財政を直撃したと思っている。南丹市においても宿泊施設やレジャー施設を財源豊かな時期に建設しているが、るり溪温泉やスプリングスひよしについて民間移管を進めた。財政再建団体にはならないものと考えている。	市長	市長公室
資料8-3について	南丹市は、お年寄りに手厚く、敬老事業補助金はいらないと思う。	敬老事業に関する補助金については、今後75歳以上、補助率を2/3とすることとしている。 （補足説明） 「敬老事業」から高齢者が安心して暮らせる地域づくりを進めるため「高齢者地域交流支援事業」へ見直すこととしている。 内容は、補助率を総事業費の2/3以内、補助上限の算定を75歳以上人数×1,500円としている。	市長	福祉保健部
財政健全化プランについて	若い人が住みやすいよう、予算にて子育て、定住に重きをおいていただければと思う。	子育て施策については、民間保育所の誘致を進めている。園部の地域にて保育定員の増加を図りたい。 子育て施策については、色々見直ししながら水準を下げないよう実施したい。	市長	教育委員会

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
都市計画税について	吉富地域にて農地を所有しており都市計画税を払っているが、何に使用されているのかわからない。当初の計画通り進んでいないのであれば、徴収を凍結すべきではないか。	吉富の土地区画整理については、合併前に市街化区域に組み込んだ。京都府とも交渉していたが、地域でも意見が分かれ、理解が進まない中で事業が止まった。竹井室河原線の拡幅については、京都府に要望し、踏切の拡幅についてもJRへ要望しているところ。 今後は国へも直接要望するなど、地元の皆さんが納得して支払っていただけるよう取り組んでいく。	市長	総務部 土木建築部
資料 8-1 について	文化の拠点の廃止が多くみられるが、文化を発信する場の廃止はいかがなものか。	美山文化ホールについては利用が低調であり、人口も減少しているなかで既存施設について活用できないか検討している。	市長	教育委員会
北陸新幹線について	北陸新幹線が美山町を通るという計画があるが、通るだけで地元負担が生じる。手を上げて中止と言うべきではないか。	北陸新幹線については、当初から来てほしくないという方針を出している。国は事業を進めているが、全員が理解できるよう情報公開をしていただきたいとお願いしている。費用負担はないものと考えているが、何も説明がないため、誠意ある対応をしていただきたい。	市長	地域振興部
資料 8-7 について	債権の運用とあるがどのように進めていくのか。	合併特例債で積立てた基金を活用し、人口減少対策の基金を設立する。新たな基金にて国債等を購入し、運用をしていく。今後は運用利子にて3000万円以上の収入を出したい。	市長公室長	市長公室
資料 8-2 について	南地区自治振興会館については、耐震性の問題について言及があった。自治会が指定管理を受けているが、利用頻度は高い。長期的な見直しというのはどの程度を考えているのか。地域住民が集える場所として、間借りではなく拠点としてあることが大切と思っている。	当該施設については耐震の問題もあり、移転等の方策があるのか、また近い将来空く施設等も考えながら進めていきたいと考えている。	市長	総務部
資料 8-3 について	補助金の見直しについて、総額でどの程度効果があるのか。	補助金の見直しについては4億円の効果と考えている。補助金を無くしていくというよりは、少しずつ縮減をしていこうと考えている。	市長	市長公室

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
資料 8 - 6 について	工事の見直しで税源に結び付く、安心安全とはなにか具体的に効果教えていただきたい。	園部ICのところに企業誘致をするため、市街化区域に編入をしていきたい。税収の増であり、交流人口も増加していく。また、KPCについても譲渡していただき開発をしていきたい。八木東ICを降りた場所の開発も進めている。大藪の浄水場についても新しい工場を誘致したい。 安心安全の部分については、道路の路肩が危ないなど、災害等が起こりやすいところは早急に対応したい。要望をいただいたらすぐ対応していた部分も、少し時間をいただきながら進めていきたい。	市長	土木建築部
南丹市の教育について	南丹市としての特徴を出していかなければならない。人口減少があるなかで、なぜ人口が減るのかと考えた時にふるさとへの思いが低い。 一番大切なのは教育。子どもたちが地元の歴史を勉強してもらい、南丹市はすごいところと考えてもらうのがいいのではないか。	現在教育では開かれた教育課程として、今は地域と共にある学校づくりを進めている。ふるさとを知る機会がない中で、コミュニティースクールの推進や、全小中学校に学校運営協議会をつくり、PTA以外も学校に入ってきていただき、ふるさとの良さや偉人の話をしていただいている。 教育については、企画書を出して文部科学省や京都府からの交付金も積極的に活用している。全小中学校にて A I ドリルを導入したところ。ICT教育の一環として、Zoomを活用しながら外国の学生たちとも交流をしている。先を見通した他市町村にはない教育を実施していきたい。	教育長	教育委員会
移住・定住について	南広瀬については 1 5 世帯程増えている。移住した理由に程よい田舎であり住みやすいというのが上がっている。駅も近いし、スーパー、南丹病院もあり、人口が減る訳がない。職員にも知恵を出していただきたい。 民間も活用しながら人口増をしていくのが大切では。	土地に対する考え方が変わってきており、土地を有効的に活用していこうという考えになってきている。 八木のBG跡地についても民間へ売却を行い、宅地の整地を見込んでいる。 用途の変更や規制の緩和なども進めてきており、市街化区域については開発をしていただきたい。 ただ、ほ場整備事業をしたところについては、開発が進んでいけないところであり、八木についてはなかなか自由に使える土地がない。	市長	土木建築部
財政健全化プランについて	若い方が説明会に参加されていないのが残念。今後も市民の意見が聞けるようパブコメ等をしていただきたい。	若い人の意見は聞きたいと思っているところ。皆さんからも地域の細かい意見を聞いていただきたい。	市長	市長公室
資料 8 - 5 について	福祉事業の見直しについて、非課税世帯に絞られるということだが、関係団体の意見も聞いていただきたい。	慎重に議論をしながら進めてきたところ。南丹市が他の市町村より手厚く補助をしていたことを知らない方もおられる。十分意見を出していただき、意見を聞きながら進めて参りたい。	市長	福祉保健部

南丹市財政健全化市民説明会 意見・質問 概要

日 時 令和6年11月12日（火） 19:00 ～ 20:48

会 場 京都丹波高原国定公園ビジターセンター

出席者 市長、副市長、教育長、市長公室長、総務部長、地域振興部長、福祉保健部長、農林商工部長、土木建築部長、教育次長

参加人数 60名

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
財政健全化プランについて	施設の休止とは。	修繕費等で財政的に大きな負担となる場合に、代替案も含めて検討するため、その状態で留め置くということ。 美山文化ホールについては、屋根や設備の改修に多額の費用がかかる見込みであり、小学校の体育館などに設備を用意し、簡易なホールとして使用できないか検討しており、今後どういったことをしていくか見定めるための期間を設けるため休止としている。	市長	教育委員会
財政健全化プランについて	お金が無いから削るというだけでは人口減少がもっと進んでいかないか。住民を元気にし支えていく施策をお願いしたい。	施策の向上のためには資金が必要であるが、国の支援は少ない。国への要望活動を行いながら、できる施策を行っていきたい。	市長	市長公室
その他	市に対して色々な提案をしても返答が無いものがある。	問い合わせやご提案頂いた件については、できるだけも含め返答するよう指導する。	市長	総務部
財政健全化プランについて	市民1人あたり延べ床面積のグラフになっているが、市の面積も大きな要素になってくるのではないか。	施設の維持管理や改修にかかる費用は税収が基本的な財源となる。税収は必ずしも人口に比例する訳ではないが、一定の人口規模があれば財源がついてくるため、人口を一つの指標としている。	市長	市長公室
財政健全化プランについて	施設が無くなると、代替施設までの距離の問題が発生する。町内に住んでいられない状況も考えられるため、距離の問題を重要なポイントとして考えていただきたい。	例として、保健センターは各旧町ごとに存在していたが、八木と日吉は廃止とし、美山は残すこととしている。見直すものは見直し、残していかなければならないものは存続する。 美山文化ホールについても美山支所への移転を検討したが、支所機能の問題もあり、小学校を代替施設にする方向で考えている。	市長	総務部

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
財政健全化プランについて	美山文化ホールについては小学校を代替施設に考えるとあったが、トイレについてはどう考えているのか。	トイレについては一度確認したい。徐々にでもトイレを増やすなど問題に対処していきたい。	市長	教育委員会
財政健全化プランについて	美山文化ホールの休止はいつからか。また、休止中でも使用は可能なのか。	美山文化ホールは現状休止しているが、今の状態での使用を希望される場合は使用可能。	教育次長	教育委員会
その他	美山文化ホールのトイレが使えないとのことだが、いくらか予算があれば修繕できたのではないか。 例えば、市民が修理費用を寄附するなどは可能か。	美山文化ホールのホール棟のトイレは漏水があり、抜本的な修繕が必要なところ。 寄附については、他の施設への設備設置に、地元企業から寄附いただいた事例もある。	市長 教育次長	教育委員会
財政健全化プランについて	美山文化ホールがたった30年で修繕がきかないというのは考えられない。使用できるよう修繕いただきたいと考えている。 小学校を代替案としているが、日常の学校の使い方と併せて使用することが可能なのか疑問。	当時、美山町の文化活動の拠点として建築されたが、大規模施設であるため改修費用が多額となり財政的に厳しいと考えている。健全化に取り組むため、大きな金額はかけられないが、軽量で丈夫な椅子を必要な個数購入することなどして使用できるよう検討している。	市長	教育委員会
その他	美山文化ホールは今の状態でも使えるとのことだが、設備が使えないこともあるため、料金は安くなるか。	議会での議論も必要なため、料金については検討する。	市長	教育委員会
財政健全化プランについて	美山町民は文化を発信するところが無くなる。お金がないから休止する、公民館活動や文化を発信するところが無くなるというのはおかしくないか。	ご意見として拝聴させていただきます	市長	教育委員会

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
その他	平屋活性化センターは建物以外を市に返還する形となっているが、今後グラウンドについては使えないということだったが。	グラウンドは市にお返しいただくことになる、グラウンドも含めた利活用を市で考えていくことになる。グラウンドについても地元で譲渡を受けていたただけなのであれば自由に使用いただける。 説明不足な点については再度説明させていただく。	市長 総務部長	総務部
その他	美山保健センターの調理施設について、そば打ち体験で使えないかお願いしたが、条例で定められているため、健康推進にしか使えないと言われた。市民のものなのに条例で決められているからといって杓子定規で、開かれていない市政だと感じた。	保健センターについては利用いただけるよう担当で整理していたところ。運用方法については再度検討していきたい。	市長	福祉保健部
財政健全化プランについて	健全化プランの内容について説明を受けたが、下を向くような話しかない。希望のあるような話を出してほしい。	ご意見として拝聴させていただきます	市長	市長公室
財政健全化プランについて	美山文化ホールの代替案が本当に文化の拠点としてふさわしいのか疑問。	ご意見として拝聴させていただきます	市長	教育委員会
その他	過去、公共施設が公売に出された際、区には公売に出すことと買い手が決まったことしか連絡が無かった。 プロポーザルに振興会などが審査員として加わる仕組みにしてもらいたい。 施設担当課も異なるが、市として手法を一本化し統一していただきたい。	施設を廃止する場合は、行政財産から普通財産へ移管する。普通財産の管理は総務課が所管しているため、一定の基準で公売していくこととなる。	市長	総務部
財政健全化プランについて	人件費の削減は必要だと思うが、職員の仕事が雑になったり、一人の負担が増えることに能力が追いつくのか、若い職員が育っていくのか懸念する。 人件費の削減が巡り巡って市民にとって役所が遠い存在になっていくのではないか。	これ以上職員を減らすことはできないと考えている。また今課題になっているのが、募集しても人が来ない、専門職の応募が無い、育てた職員が他市町村へ行ってしまふなどがある。 超過勤務の抑制、勤務時間の調整など工夫をしながら人件費の抑制に努めている。	市長	総務部

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
財政健全化プランについて	お金がないというのなら民間の力を活かす工夫を考えていただきたい。	市の活性化には行政だけでの継続的な投資は難しく、民間の力を入れていかなければならない。 鶴ヶ岡の古民家再生モデルについては、民間の力にお世話になった。それ以外でも園部IC周辺の開発は民間の力を使って取り組みを進めている。民間の力を使う流れに切り替えていきたい。	市長	総務部
財政健全化プランについて	こういう町にしていくなだというのを示してほしい。	観光で生きる美山を支えるために何をするのか、将来に希望を持てるまちづくりをしていきたい。	市長	農林商工部
その他	説明会等の開催についての発信が少ない。情報が少なく、町内の中で何が起きているか分かりづらい。振興会などを使って、住民が気軽に知れるものを作ってほしい。	市の広報は、ホームページ、LINE、Facebook、Instagramにて情報発信しているが、どの範囲の情報が発信できているかは再度確認していく。	市長	市長公室
その他	民間の力を使って活性化させたいと考えている事業者はあると思うが、バラバラのままではこのまま何もできず時間だけが経過してしまう。市全体で民間事業者を集めて、話し合える場を増やしてほしい。	まちづくり協働員制度で、若い世代との話し合いを進めてきた。まとまった方向にはならなかったが、集まってやることは重要だと考えている。 商工会等を通じた民間事業者の集まりなど、手法等を研究していきたい。	市長	地域振興部 農林商工部

南丹市財政健全化市民説明会 意見・質問 概要

日 時 令和6年11月16日（土） 13:30 ～ 15:00

会 場 南丹市国際交流会館イベントホール

出席者 市長、副市長、教育長、市長公室長、総務部長、地域振興部長、福祉保健部長、農林商工部長、土木建築部長、教育次長

参加人数 30名

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
財政健全化プランについて	福祉の補助金や事務事業の見直しについて、共同作業所等通所交通費助成金や福祉医療費支給事業、福祉タクシー等事業の見直しは障害者にとっては大変なことである。なぜそこを見直されるのか分からない。他の事業で見直すことを検討してほしい。	すべての事業について聖域なく見直していこうとしている。南丹市が独自に行っている事業について見直した。他所並みにするとあまりにも極端であったため、影響緩和として対象を絞り込んだ。老朽化している施設の立て直しも必要となっており、合併特例事業債という有利な制度があるうちにやり切る必要がある。慎重に取り組んでいくが、進めていかざるを得ないことをご理解いただきたい。	市長	福祉保健部
その他	議会の関係について、報酬の5%引き下げが否決されたことは残念である。	議会の報酬については、市が提案する議員の待遇だが、議員自身で決めていただかないと我々の方からは言えない状況である。議会の中では、報酬の問題もあるが議員の定数について、全国的にも人口3万人切っているまちでは、定数を減らしているところがある。そういったことも含めて定数の問題や待遇については、全体的に考えていきたいという考えで一旦は否決されたのではないかと思う。明言しにくいテーマである。	市長	議会事務局
財政健全化プランについて	会計年度任用職員の見直しについて、会計年度任用職員の任用時間数と任用者数の現状とプランの目標を明らかにしてほしい。時間外勤務についても現状と目標を明らかにしてほしい。	会計年度職員については、資格保有者の確保などが難しい現状があり、嘱託的な形で業務を進める必要がある。保育士の正規職員を集めることが難しいため、公立保育所と民間保育所を整理・統合して新しい体制を作っていこうとしている。また、学童保育の支援員について、長期休暇（夏休みや冬休み）は学童保育に来る子どもが増える時に支援員を正規職員で固めると非効率となってしまう。会計年度任用職員を置くことで対応しているため、数を抑えることは難しい。毎年の目標について、進捗状況の資料は議会に提出すべきであり、ホームページへの開示も考えている。時間外勤務の目標は、ある程度実態に合わせる必要がある。国の新しい給付事業等があると職員がかかりきりになるため、はっきりした数字を申し上げにくい。組織の中で目標何%カットとか職員との合意を得ながら進めていく。全国的に水準の高いところは見直してどうしても取り組まなければならない制度的な新たな取組は拡充も必要だと考えている。	市長	総務部

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
財政健全化プランについて	今後４年間の各年度の具体対策計画を作って、進捗について毎年検証してほしい。行政改革推進委員会で市民の目を通した検証がされるべき。	行革委員会については、定期的に開催しなければならない内容でもあるため、その都度報告や意見を求めながら進めていきたい。	市長	市長公室 地域振興部
財政健全化プランについて	公共施設の見直しについて、譲渡とは譲渡先が決まっているのか。民間の会社になるのか。今まで公共的に使えていたものが今後どうなるのかについて、どこで公開されるのか。	公共施設の譲渡について、できれば民間で今までと同じような機能を果たしていただければ一番いいと思うが難しいと思う。日吉にある宿泊施設については、何年も指定管理で十分収益を上げて運営いただいている経営者の方と相談して譲渡していきたいので、相手を決めて実施していく。八木のスポーツフォアオールは年間1200万円の運営経費が掛かっている。決まった方が来ており、半分が亀岡市民とのこと。そういう施設については廃止して譲渡していきたい。活用いただけるところを募集して譲渡していきたい。各施設の今後については、ホームページで情報提供していきたい。具体的な施設については、直接問い合わせていただいて結構である。	市長	総務部
財政健全化プランについて	資料１で「いつからこうなってしまったのでしょうか。」とあるが、数字を見ていると、どちらかというとなくなっていくイメージがある。赤字で健全化は理解できるが、なぜ今なのかというところが分からない。	財政調整基金について、平成30年に西日本豪雨があり、日吉、美山では、道路が寸断されたり、田んぼが土砂で埋まってしまうことがあった。１５億円程度、災害復旧を一気に行わなければならなかった。いざという時のために１４～１５億くらいは残しておく必要があるが、令和６年度末でその前後くらいまで減ってしまう。基金を削らないと予算が組めない状況があり、財政が良くなっているというわけではない。 経常収支比率は、年々上がっている。１００％を超えると他に何も使えなくなる。今年で９７％ほど。公債費とか扶助費が増えており、経常収支を引き上げている要因となっている。	市長	市長公室
財政健全化プランについて	旧町合併に対する、評価についてお伺いしたい。合併当時の格差のない発展というものがあったが、そういう方向と財政健全化の取組が結びついているのか。	合併の評価について、合併して良かったとなるように、市として頑張っていきたいところである。南丹市は面積が広いため、現場に職員が見に行くのに半日仕事になってしまい非効率である。下水道、農業集落排水、谷ごとにあるため管理が非効率である。広い南丹市での格差は正について、人口の密集した施策と山間部の施策は同じにはいかない。状況に合わせてながら、取り組む必要がある。	市長	市長公室

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
その他	新総理大臣が地域の活性について言及していた。交付税が増えた時代もあった。同じようにしっかり要望をしてほしい。	民主党政権時、地方交付税の配分が増えた。国は人事院勧告で人件費について方向づけいただいたが、人件費をだす交付税の見直しをしてもらわないと地方は死ねと言われているようである。国への要望で助けてほしいと申し上げたところである。	市長	市長公室
財政健全化プランについて	人口減少対策の目標の方向と財政健全化との結びつきはどうなっているのか。	人口増加の取組については、子育ての住宅施策や起業支援で南丹市は実績があるが、減少には追いつかない。園部インター周辺の市街化への編入により、企業が入って来れるようになり、一定市内に住んで働いていただけることも増える。また住宅立地規制を緩和したことで、八木の方で民間による団地づくりがスタートしている。山間部では、定住促進の取組で入ってきていただいているが、残念ながら空き家バンクは足りない状態になっている。	市長	地域振興部
財政健全化プランについて	公共施設の廃止譲渡について、譲渡ということは活用の方策があると思う。そういう方向性が今の段階でも取れないのか考えていただきたい。	公共施設の活用の仕方について、サウンディング調査がある。企業から提案を受ける。内容を審査して、取組を再度募集して、プロポーザルをして、値段ではなく、中身がいいところに活躍していただく。廃止した施設の活用はこのように考えている。耐震が出来ていないと使っていただけない。活用が難しい状況。	市長	総務部
財政健全化プランについて	頑張る農業補助金の削減について、機械の補助が1割削減とあるが、消費税の関係や農業機械の高騰で実質2～3割補助が減っている状況があるため、配慮してほしい。	頑張る農業について、無くすことはせずにカットとしているが、いずれ見直しをする必要があると思っている。	市長	農林商工部
財政健全化プランについて	小学校跡地の活用について、活力の低下につながっていくのではないかと見直してほしい。	小学校跡地について、11の廃校跡がある。古くなると修繕しないといけない。10年で4億円程使った。これからも維持をしていくことは非常に難しい。川辺の小学校は明治国際医療大学川辺キャンパスとして生まれ変わる。	市長	総務部
財政健全化プランについて	福祉事業について、福祉タクシーや外出支援事業の現在の利用者が利用できるよう要望したい。	福祉タクシーについては、同じ状態の維持が難しい中で、見直しをしている。関係する団体と話をしているが、制度の見直しについては、課題が出てきたら見直すようにすべきと考えている。 (補足説明) 現在利用されている方は継続して利用でき、利用券交付額の見直しをさせていただいている。	市長	福祉保健部

項目	意見・質問	回答・説明	返答者	関係部署
財政健全化プランについて	体育館の利用料金の見直しについて、現在利用している団体が継続して活用できるようにしてほしい。	施設の利用については、継続して利用いただけるように、手が届かない値段にするのではなく、活用できる範囲で見直し、市外からの利用などを考えている。	市長	地域振興部

南丹市財政健全化に対するご意見 概要

意見募集期間：令和 6 年11月18日～11月29日

項目	意 見	回答・説明	関係部署
資料 8－1 美山文化ホール休止について	美山小学校の体育館に移動式椅子を購入する案について、「美山文化ホールの椅子を再利用できないか」「美山小学校の体育館に空調設備を設置するのか」などについて幅広い人材による会議を設置してはどうか。新しい文化施設の整備が困難ならば、住民の合意形成を得られるよう善処してほしい。	地域の方との意見交換をする場合は必要であると考え、今年 8 月に美山町各振興会代表（会長と事務局長）にお集りいただき、経過等を説明した。その後、振興会の代表の方と今後について検討を進めさせていただいているところ。ホール棟の修繕や新たな施設整備は困難であるため、代替施設を検討し、必要な整備について、地域の方のご要望・ご意見をお聞きししながら、具体的方策を決めていきたい。	教育委員会
資料 8－2 （1）公共施設の見直し（長期）	下記を含めた、資料記載の26施設について、具体的な対応を可能な範囲で明示してほしい。	具体的な対応については、現段階ではありません。 地元の皆様や関係者と十分相談した上で進めていきたい。	総務部 市民部 地域振興部 福祉保健部 農林商工部 教育委員会
	美山町の道の駅の施設（2 施設）について、民間活力の導入が視野にあるのか。	具体的な構想については、現段階ではありません。 地元の皆様や関係者と十分相談した上で進めていきたい。	農林商工部
	美山町北の 5 施設、芦生山の家、都市農村交流活性化施設の方向性について明示してほしい。	具体的な方向性については、現段階ではありません。 地元の皆様や関係者と十分相談した上で進めていきたい。	農林商工部

項目	意 見	回答・説明	関係部署
資料 8－4 小学校跡施設管理費について	状況が分からず不安を感じる住民がいる。各跡地施設の進捗状況について、市HPなどで情報公開してほしい。HPでの公開が難しければ跡地施設の窓口である振興会や協議会などの地元組織に他町の状況を含めて可能な範囲で情報公開してほしい。	これまでから施設を管理いただいている地域団体等と対話させていただいており今後も地域団体等と密に連携をとりながら進めていきたい。小学校跡施設の具体的な利活用方法を提案いただくサウンディング型市場調査を実施した際にも必要に応じて地元との情報共有を行っていききたい。HPでの公表が必要な場合は検討してまいりたい。	総務部 地域振興部
資料 8－5 日吉支所について	日吉支所の生涯学習センターへの移転は、令和 8 年度からとなるのか。移転後の支所建物は取り壊しになるのか。それとも建物封鎖のみとするのか。以上のことを可能な範囲で明示してほしい。	日吉支所の移転については、全体的な庁舎整備等にも大きく関係しており、その進捗とも合わせていく必要があることから、令和8年度以降と考えており移転の目的が立ちしだい広く周知させていただく。 支所移転後の建物については、旧耐震基準で整備されていることから市民の皆様の利用に供する施設ではなく、当面の間、公文書等の保管スペースとして利活用をしていきたい。	総務部
資料 8－5 観光協会事業について	協会の一元化は具体化の目的は立っているのか。いつ頃から一元化されるのか。中核となる協会（町）はどこか。目的が立っていない場合は進捗状況がどうか。以上のことを可能な範囲で明示してほしい。	南丹市美山DMOを除く旧町単位の観光協会が一本化し、南丹市観光協会として令和7年4月1日に新しくスタートします。最終的には南丹市美山DMOについても、南丹市観光協会と融合する方向で協議を進めている。	農林商工課

項目	意 見	回答・説明	関係部署
資料7 財政健全化プラン目標について	（５）人件費の削減目標額5.2億円は４年で可能な額なのか。R6.3月議会で給与削減案が世情や有能人材確保等観点から否決され、説明会において市長から職員の人数が減らせない旨の発言があった。プランの人件費は一般財源でしか大方の削減ができないはず。覚悟がないと到底達成不可と思うが、資料や説明では根拠や裏付けが見当たらなかった。 「先ずは、隗より始めよ」。手元や足元から見直し、改革、削減を実行しないと、市民サービスのみ低下し、一方にかたよったプランになると危惧する。持続可能な財政運営を続けるという観点から思い切った独自の見直し、改革、削減が必要です。	人件費の削減につきましては、昨今の全国的な賃金の引上げの影響を大きく受け、非常に難しい問題です。こうした社会の動きの中で、限られた財源、職員数で市民サービスを継続させていくために、デジタル技術の利用対象を段階的に拡大するとともに、さらなる業務の効率化を図っていく、また、職員の働き方の見直しなども含め、人件費の削減に取り組んでまいりたい。	総務部
その他	市民説明会の問い合わせをした際に、職員が美山の会場であったビジターセンターについて、名前や場所を理解していなかった。正式名称が「京都丹波高原国定公園ビジターセンター」とわかりにくいため、市民の人にもわかりやすく、また利用しやすい施設の名前にしてはどうか。	職員が施設名称を理解していなかったことでご不便をおかけしました。改めて全職員に周知徹底いたします。当該施設については、平成28年3月に京都丹波高原国定公園の指定を受け、公園内の素晴らしい自然環境や自然と文化が融合した里地・里山文化の発信拠点として整備されたものであるため、施設の名称を変更することは検討しておりません。	市民部
資料８－２（１）公共施設の見直し	美山文化ホールが使用できないとしても、美山の地域住民が集会できる場所が必要である。	地域の方が集う場所の確保は必要であると考えているため、住民の代表組織である各地域振興会の代表の方と検討を進めているところである。地域のご要望・ご意見をお聞きして、良い方法をともに考えていきたい。	教育委員会

項目	意見	回答・説明	関係部署
その他 定住施策について	市として力を入れる政策が違うように感じており、市としてしかできない水道、道路、防災対策などを優先して欲しい。 また、定住や観光に補助金を多く入れているが、今南丹市に住んでいる人が住み続けるような施策に力を入れて欲しい。	ご意見として拝聴させていただきます。	市長公室 地域振興部
その他 弾力的な労働力の活用について	公務において労働時間の弾力的に行うことにより、多様性のある人材確保が可能となる。女性の活用を図るためには、育児や家庭における女性の役割を考慮すれば労働時間帯を選ぶことにより新たな労働力の発掘が可能となりそれに伴い労働生産性の上昇が可能となります。業務量の繁閑に対応し、メリハリをつけることにより職場に活力を保ちながら労働力の削減により財政の健全化を図ることができます。何より無駄なく無理なく現場に即した対応が必要です	ご意見として拝聴させていただきます	総務部